

実施日：2017年および2018年6月、11月、2月	
領 域：特別活動	
取組名：ぽかぽかハート月間 ・ ぽかぽかハート放送	
対 象：全学年	実施場所：学校
<p>ア ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 思いやりのある言葉や態度を学校全体で意識づけ、自分の行動を振り返り、友だちの良さを認め合い、自分や他人を大切にする心を育てる。</li> </ul>	
<p>イ 指導内容（指導略案）や取組の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「友だちから優しくしてもらって嬉しかったこと」や「友だちががんばっていたこと」など、友だちの良いところを見つけ、ハートのカードに書いて教室に掲示する。</li> <li>・ 他の学級や他学年の児童についても良いところを見つけ、カードに書いて教室に掲示する。</li> <li>・ 啓発のため、ぽかぽかハートに書いたものを全校放送で知らせる。日を分けて各学年及び特別支援学級の代表 10 人前後が給食の時間に全校放送で発表する。</li> </ul>	
ウ 連携先：家庭・地域	
<p>エ 連携にむけての取組</p> <p>授業参観やオープンスクールのある月に設定した。保護者やお世話になっている地域の方にも見てもらい、児童の思い、感謝、心の成長を感じてもらえた。全校児童が参加できるように各クラスで指導した。</p>	
<p>オ 組織的な取組とその点検・評価を行ううえでの工夫点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 朝の学習の時間や休み時間を使い、友だちの良いところを見つけ、お互いの良さを感じられるように指導した。</li> <li>・ ぽかぽかハートを教室前廊下に掲示することで、学校全体で相手を認めていこうとする雰囲気づくりをおこなった。</li> <li>・ 認め合いや感謝し合い等の言葉や態度を児童からどれだけ出てきて、気持ちもこもっているかが感じられた。</li> </ul>	
<p>カ 評価の方法</p> <p>発表カードへの記入と取組姿勢</p>	
<p>キ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 友だちが書いたカードを嬉しそうにながめたり、友だちの良いところを積極的にカードに書いて知らせようとしたりする児童が多くみられた。</li> <li>・ 「認め合い」がいろいろな場面であることがわかり、児童の変容も見られた。活動を通して、相手を認める気持ち(=人を大切にする人権意識)が持てたと感じた。</li> </ul>	
<p>ク 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ぽかぽかハート月間という期間だけでなく、常に相手の良さを認める行動を続けていけるよう指導が必要である。</li> <li>・ カードを書く相手がいつも同じということもあるので、いろいろな友だちの良さに目を向け、ぽかぽかハートの活動を広げていきたい。</li> </ul>	

※ 学習指導案、人権教育資料やその指導例、児童・生徒・参加者等の感想や活動写真、アンケート結果等、参考となる資料を添付願います。